

国際アンデルセン賞（作家賞）

受賞者	主な作品	受賞年
イエラ・レップマン(名誉賞)	子どもの本は世界の架け橋	1956
エリナー・ファージョン	ムギと王さま	1956
アストリッド・リンドグレーン	さすらいの孤児ラスムス	1958
エーリヒ・ケストナー	わたしが子どもだったころ	1960
マインダート・ディヤング	丘はうたう	1962
ルネ・ギヨ	野生のプリンセス	1964
トーベ・ヤンソン	「ムーミン」シリーズ	1966
ジェームス・クリュス	ゆうびんひこうきこうのとりのごう	1968
ホセ・マリア・サンチェス=シルバ	汚れなき悪戯	1968
ジャンニ・ロダーリ	チポリーノの冒険	1970
スコット・オデール	青いイルカの島	1972
マリア・グリーペ	鳴りひびく鐘の時代に	1974
セシル・ポトカー	シーラスシリーズ	1976
ポーラ・フォックス	フグは海に住む	1978
ボフミル・ジーハ	ホンジークのたび	1980
リギア・ボシュンガ・ヌーネス	北九州市立図書館所蔵なし	1982
クリスティーネ・ネストリンガー	あなたのネコもアクマかもしれない	1984
パトリシア・ライトソン	ミセス・タッカーと小人ニムピン	1986
アニー・M. G. シュミット	ネコのミヌース	1988
トールモー・ハウゲン	トルロとばらの城の寓話	1990
ヴァージニア・ハミルトン	人間だって空を飛べる	1992
まど みちお	一ねんせいになったら	1994
ウーリー・オルレブ	遠い親せき	1996
キャサリン・パターソン	テラピシアにかける橋	1998
アナ・マリア・マシャド	くろってかわいい	2000
エイダン・チェンバース	おれの墓で踊れ	2002
マーティン・ワッデル	ぐっすりおやすみ、ちいくまくん	2004
マーガレット・マーヒー	めざめれば魔女	2006
ユルク・シュエビガー	世界がまだ若かったころ	2008
デイヴィッド・アーモンド	肩胛骨は翼のなごり	2010
マリア・テレサ・アンドルエット	北九州市立図書館所蔵なし	2012
上橋菜穂子	「守り人」シリーズ	2014
曹文軒	よあけまで	2016
角野栄子	「魔女の宅急便」シリーズ	2018
ジャクリーヌ・ウッドソン	ミラクルズボーイズ	2020
マリー=オード・ミュライユ	サンタの最後のおくりもの	2022



国際アンデルセン賞（画家賞）

受賞者	主な作品	受賞年
アロワ・カリジェ	マウルスと三びきのヤギ	1966
イジー・トウルンカ	こえにだしてよみましょう	1968
モーリス・センダック	かいじゅうたちのいるところ	1970
イブ・スパンク・オルセン	つきのぼうや	1972
ファルシード・メスガーリ	青い目のペサラク	1974
セシル・ポトカー	ロシアの昔話	1976
スベン・オッター	おやゆびひめ	1978
赤羽 末吉	スーホの白い馬	1980
スピグニェフ・リフリツキ	北九州市立図書館所蔵なし	1982
安野 光雅	旅の絵本	1984
ロバート・イングベン	せいかいはいったいだれのもの？	1986
ドウシヤン・カーライ	12月くんの友だちめぐり	1988
リスベート・ツヴェルガー	イソップ12の物語	1990
クヴィエタ・バツオウスカー	マッチ売りの少女	1992
イエルク・ミュラー	うさぎの島	1994
クラウス・エンジカート	北九州市立図書館所蔵なし	1996
トミー＝ウンゲラー	すてきな三にんぐみ	1998
アンソニー・ブラウン	1はゴリラ	2000
クエンティン・ブレイク	マグノリアおじさん	2002
マックス・ベルジュイス	カエルくんシリーズ	2004
ヴォルフ・エアルブルッフ	ぼくはきみのミスター	2006
ロベルト・インノチェンティ	百年の家	2008
ユッタ・バウアー	おこりんぼママ	2010
ピーター・シス	生命の樹	2012
ホジェル・メロ	北九州市立図書館所蔵なし	2014
ロートラウト・ズザンネ・ベルナー	ビブスの不思議な冒険	2016
イーゴリ・オレイニコフ	北九州市立図書館所蔵なし	2018
アルバータイン	北九州市立図書館所蔵なし	2020
スージー・リー	かげ	2022

